

# テラスH 女子1部 初優勝

## 県一般ハンド 男子は興南BIC

【男子】

▽1部3位決定戦

マルユニ	29	14	15	8	26	那覇西ク
ハウシー	18	12	12	24	あらかき	

▽同決勝

興南BIC	27	12	15	12	24	あらかき
カキ歯科	27	12	15	12	24	あらかき

▽2部決勝

名桜大	29	11	18	10	11	21	具志川H
▽1部3位決定戦							
那覇西ク	22	12	10	13	8	21	宜野湾分
▽同決勝							
ザ・テラスホテル	19	8	11	6	12	18	レキオク

【マスターズ】

▽決勝

系満OB	13	6	4	7	5	9	興南OB
------	----	---	---	---	---	---	------

▽2部決勝

琉球大	27	13	14	8	15	23	冲国大
-----	----	----	----	---	----	----	-----

### JHLへ 手応えと課題 テラスH

今年4月に誕生したザ・テラスホテルズが女子1部決勝でレキオクラブを19-18で破り、チーム初めての優勝を飾った。控え選手も

起用し、初大会で経験を重ねた。高良政幸監督は「全員、ゲームに出て自分たちのパフォーマンスができた。来年の日本リーグ（JHL）参戦に向け階段を一つ上れた」とほっとした様子だった。

前半から横一線守備が効果を発揮した。172センチの塩田真奈美と168センチの江島朋夏の上背のある2人で中央を固めながら、積極的に当たりにいった。ロングシュートを中盤まで一本に

抑えながら、守備陣が突破されても主将のGK田口舞が好セーブを見せた。攻撃ではポストの塩田とセンター・坂本朱里の連係で相手の横一線守備を崩しては得点を重ねた。右サイドの佐藤未来もバレーに当たって跳ね返ったボールをスカイプレーで押し込むなど5得点を活躍した。

目標にしている2020年JHL参戦に向け手応えを感じた一方、課題も見えた。チーム最多7得点を挙げた坂本は「どんなプレーにも自分が関わり、まわりをどんどん活かしたい」と先にある九州、全国大会そしてJHLに向けて気を引き締めた。

「相手の次の動きを意識していた」という宮城が仲間と連携し、相手守備をずらしてゴールを決めた。今大会から多くの選手の出身校である「興南」をチーム名に付けた。宮城はプロはコロンがあるが、社会人はBICが引張っていきたい。全力テグリーでハンドボール王国沖縄を目指したい」と九州、全国大会に向け、意気込んだ。



女子1部決勝 相手守備をかわし、シュートを放つザ・テラスホテルズの坂本朱里 21日、豊見城市民体育館



男子1部決勝 相手守備をかわしながら、シュートを放つ興南BICの宮城護



女子1部優勝のザ・テラスホテルズ、男子1部優勝の興南BIC



### 興南BIC 走って勝利

○：後半20分を過ぎても1点を争う展開となった男子1部決勝は興南BICが宮城護のシュートを皮切りに4連続得点し、あらかき歯科を振り切った。

前半は平均身長の高いあらかき歯科に対し、興南BICは攻守で持ち味の走力を生かし、得点を重ねた。後半になると足が止まってしまい、同点に追い付かれると得点の取り合いになった。